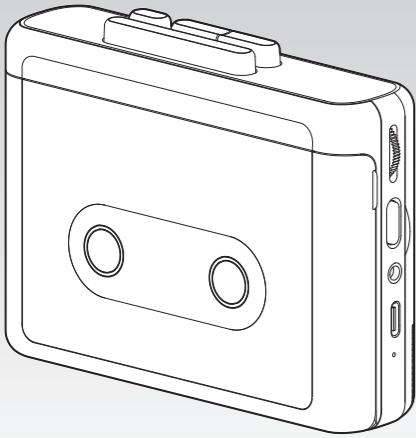


Bluetooth®  
ポータブルカセットプレーヤー  
MXCP-P100



## 取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

### ⚠ 警告

- 「自動車」「自転車」「バイク」など運転中は使用しない。  
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こないと危険な場所では使用しない。  
歩行中でも、周囲の音が聞こないと危険な場所（踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など）での使用は、思わぬ大きな事故の原因となります。
- ワイヤレス機器の使用が禁止されている場所で使用しない。  
電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える場合があります。病院内や鉄道の優先席などワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- 直射日光があたる場所や、異常に温度が高くなるところへ置かない。  
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- 火の中に入れない。  
火中に投下したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
- 水の中に入れない。  
水中で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 修理や改造、または分解しない。  
火災、感電、またはけがの原因となります。
- 異常時は使用を中止する。  
煙が出た場合、変なにおいや音がする場合、水や異物が内部に入った場合、本製品を落とさせた場合は、すぐに使用を中止してください。また、USBにより充電中はUSBプラグを抜いてください。そのまま使用すると発熱、発火、故障、感電などの原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電を中止する。  
液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。

## 1.はじめに

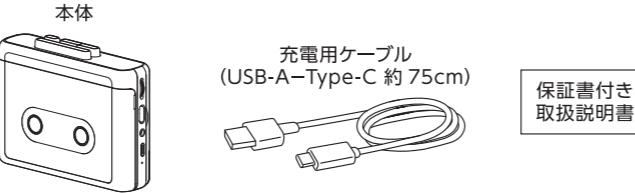
### 取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

### 免責事項（保証内容については保証書面をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- 本製品の不具合により再生ができなかった場合や、録音した内容が破損・消去された場合など、いかなる場合においても録音内容の補償および、それに付随するあらゆる損害について、弊社は一切責任を負いません。また、いかなる場合においても、弊社にて録音内容の修復や複製、復元などはいたしません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、弊社は一切責任を負いません。

## 2.同梱品の確認



## 3.安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

### 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負うことがあります。かつその切迫の度合いが高い危険の程度
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負うことが想定される危険の程度
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 <sup>*2</sup> を負うことが想定されるか、または物的損害 <sup>*3</sup> の発生が想定される危険・損害の程度

\*1: 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院をするものを指します。

\*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。

\*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大被害を指します。

### 図記号の説明

表示	図記号の意味
⚠	△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温などに対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
🚫	○記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
!	●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

### ⚠ 危険

電源はUSBポート以外からとらない。

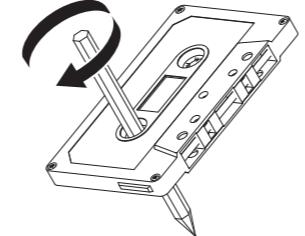
充電するときはパソコンなどのUSBポートまたはUSB変換ACアダプターを使用してください。USBの定格を超えた電源を使用すると、発熱、発火、故障、感電、ケガの原因となります。

もれた液にさわらない。

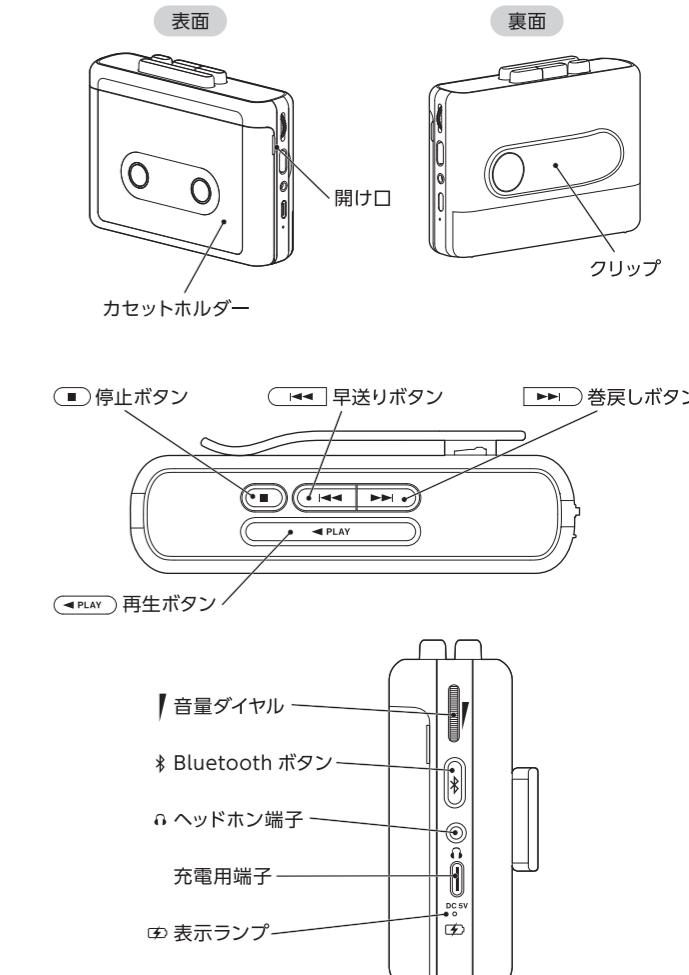
本製品内部からもれた液体はさわらないでください。また目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、ただちに医師の診察を受けてください。失明の原因となります。

## 4.カセットテープ使用上のご注意

- ノーマルポジション（TYPE1）テープをご使用ください。
- クロームポジション（TYPE2）やメタルポジション（TYPE4）テープには対応していません。またエンドレステープは使用できません。
- 90分をこえるテープはたいへん薄く伸びやすいため、メカに巻き込まれるおそれがありますので、使用しないでください。
- 操作をする前に、次のことを確認してください。
  - テープがメカに巻き込まれるのを防ぐためカセットホルダーに入る前に指や鉛筆などでたるみを巻き取るか、カセットホルダーに入れた後、再生を始める前に数秒間早送りまたは巻戻しをおこなってください。
  - カセットテープ内部でテープがたるんでいる場合もありますので、必ずたるみをとってから再生してください。テープが正しい位置を通して動作不良を起こすことがあります。



## 6.各部の名称と機能



## 5.ワイヤレス使用上のご注意

本機は 2.4GHz の周波数帯を使用しています。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

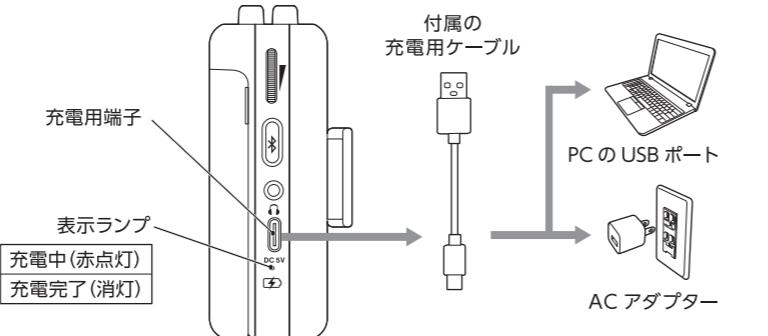
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止してください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社「お客様ご相談センター」までお問い合わせください。
- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けています。したがって、本機の使用について無線局の免許は必要ありません。ただし製品の分解や改造、認証表示を消すことは禁止されています。
- 病院内や鉄道車内の優先席など携帯電話やワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。

2.4 FH1 この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。  
変調方式として FHSS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

## 7.充電する

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。購入後は充電してからご使用ください。

- 付属の充電用ケーブルをカセットプレーヤーとお持ちのPCまたはUSB端子付ACアダプターのUSBポートに接続します。
- カセットプレーヤーの表示ランプが赤色に点灯し充電を開始します。
- 表示ランプが消灯すると充電完了です。(充電時間:約2時間)
- 充電用ケーブルを取り外します。



※付属の充電用ケーブル以外は使用しないでください。

※充電用ケーブルは端子の向きをよく確認してから差し込んでください。間違えると端子が破損するおそれがあります。

※USBポートは、USB規格に基づいた電源DC5Vをご使用ください。

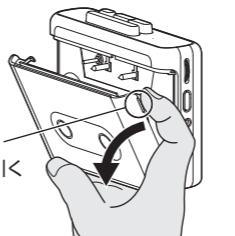
※電池残量によって充電時間は異なります。充電がすぐに完了する場合は電池が満充電の状態です。

※長期間使用しない場合でも、6ヶ月に1度は充電をおこなってください。自己放電により完全放電し、充電できなくなる場合があります。

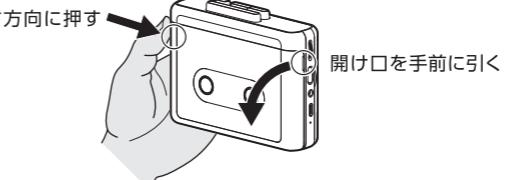
※リチウムイオン電池は消耗品です。使用とともに使用時間は短くなります。極端に使用時間が短くなった場合は、電池の寿命です。

## 8.カセットの入れかた

- カセットホルダーの開け口を手前に引いて、カセットホルダーを開けます。



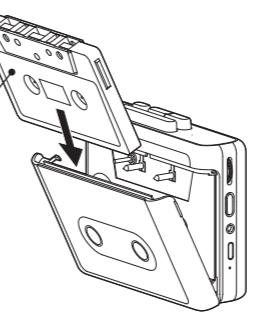
※開けにくい場合は、カセットホルダーの左側を右方向に押しながら、開け口を手前に引いてください。



- テープにたるみがないことを確認して、カセットホルダーにカセットテープを入れます。

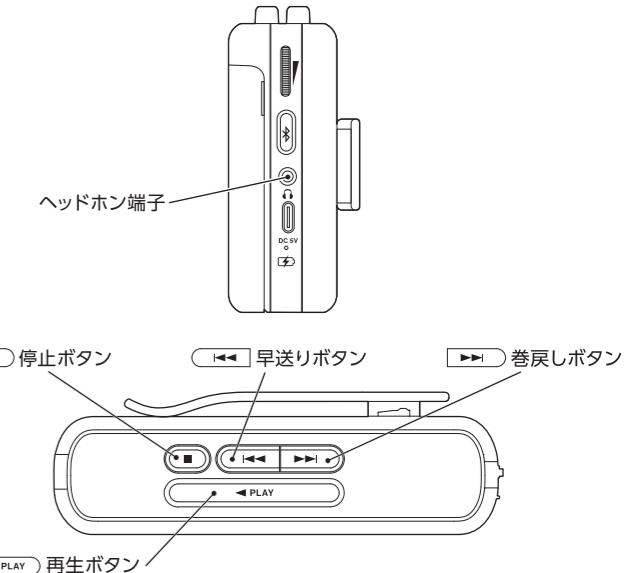
- カセットホルダーを閉じます。

※テープの見える面を上にする。  
※再生する面(A/B面)を手前にする。



## 9.ヘッドホンで聴く

- ヘッドホン端子にお持ちのヘッドホン(別売)を接続します。
- 再生ボタンを押します。再生ボタンを押すと電源が入り再生をはじめます。



ボタン操作	再生	再生ボタン(◀PLAY)を押す
	停止	停止ボタン(■)を押す
	早送り	早送りボタン(◀◀)を押す
	巻戻し	巻戻しボタン(▶▶)を押す

※再生／早送り／巻戻し動作中は必ず停止ボタンで停止状態にしてから操作をおこなってください。  
※早送りと巻戻しは自動停止しません。早送りと巻戻し終了後には停止ボタンを押してください。  
※カセットを取り出す場合は、停止ボタンを押して停止させてから取り出してください。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。再生時間および充電時間は当社試験結果に基づく目安です。ご使用環境により異なります。

Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社電響社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

## 14.本製品を廃棄する



本製品は、小型家電リサイクル法の対象品目(電気音響機械器具)です。小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。  
また、本製品には充電式電池が内蔵されており、適正な処理が必要です。内蔵充電池の取りはずしはお客様自身では行わず、お住まいの市区町村の回収方法に従ってください。

## 15.保証とアフターサービス

### ●保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書(納品書・レシートなど)とともに大切に保管してください。

### ●本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

### 株式会社電響社

マクセル製品 お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp> マクセルお問い合わせ 検索